



令和3年6月8日（火）岐阜県発表資料		
担当課	担当者	電話番号
恵那県事務所環境課	環境課長 奥村 一信	代表 0573-26-1111（内線215） FAX 0573-25-7129

中津川市瀬戸^{せと}地内における土壤汚染について

本日（6月8日）、東海旅客鉄道株式会社から恵那県事務所に、中央新幹線瀬戸トンネルの非常口トンネル（以下「斜坑」という。）掘削工事に伴い発生した土壤を自主的に調査したところ、土壤汚染対策法に規定する土壤溶出量基準を超える「ふっ素」が検出されたとの報告がありました。

このため、県では「岐阜県地下水の適正管理及び汚染対策に関する要綱（以下「要綱」という。）」に基づき、周辺の井戸水の調査を実施しますのでお知らせします。

1 調査の概要

(1) 調査地点

所在地：中津川市瀬戸地内

「中央新幹線瀬戸トンネル新設」の斜坑工事現場

(2) 土壤溶出量調査結果

項目	調査検体数	基準超過検体数	調査結果	土壤溶出量基準	基準超過倍率
ふっ素	1	1	1.1 mg/L	0.8 mg/L 以下	1.4 倍

※斜坑開口部から約10mの地点。

※その他の物質についても調査を実施していますが、基準超過はありません。

(3) 汚染の原因

自然由来による汚染の可能性が高いと考えられますが、現時点では不明です。

なお、周辺地域には、今回超過した有害物質を使用する工場・事業場はありません。

2 今後の対応

(1) 地下水調査について

今後も工事の延伸に伴い、基準値を超えてふっ素が検出される可能性があるため、県は中津川市の協力を得て、基準超過地点から本線トンネル（本坑）接続地点までの区間（約600m）の半径250mの範囲内で井戸水の利用状況調査及び水質検査を実施します。

(2) 地域住民への情報提供について

井戸水を利用している場合は、水質検査結果が判明するまでの間、飲用自粛を呼びかけます。

1 物質の説明

【ふっ素】

「ふっ素」は反応性が高いため、自然界ではさまざまな元素と結合した化合物として存在します。環境中では主に水中に存在し、温泉水や火山地帯の地下水にかなり高濃度のふっ素が含まれていることがあります。

ふっ素を継続的に飲み水から取り込むと、斑状歯（歯に褐色の斑点や染みができた状態）になることがあります。

参考：化学物質ファクトシート-2012年版-（環境省）

2 用語の説明

【土壌溶出量基準】

土壌に含まれる有害物質が地下水に溶け出して、その有害物質を含んだ地下水を飲んで口にすることによるリスクを評価するもの。